

(6) 極小未熟児の early intervention

研究協力者 奈良 隆寛 大野 勉  
協同研究者 奥平 洋子

「すくすく外来」の開設によせて

神経科 奈良隆寛

未熟児新生児科 大野 勉

従来の「つどう」「遊ぶ」「語る」ことを通して、小さく生まれた子ども達の発育・発達そして育児を考え子ども達の健やかな身体とおおらかな心を育てる「すくすく外来」を始めました。ご家族の方々とわれわれ医療関係者がともに、子ども達のための「積極育児」を考えてみませんか。

「すくすく外来」は小さく生まれたお子さんの発育と発達の特徴をお母さんに理解してもらい、お子さんの発達に必要なかわりを持つような育児支援の外来です。お母さんどうしが子育ての悩みを共有し、語り合ってもらいたいと思っています。

また、遊びの中でどのように発達を促すかは大切なことです。今こそ、ホップ・ステップするときです。みなさんが楽しいひとときをすごして頂ければ幸いです。

すくすく しんぶん

年の瀬を迎え、あめただい毎日のことと思いますが、いかがか。お過ごしはいかがか。

先日は、アンケートにお答えいただきありがとうございました。皆様のお声をもとに、12月15日(水)、第1回 すくすく外来と開催イベントができました。参加いただいた御家族は4家族と少なかったのですが、お母さん同士久しぶりの再会に嬉しがっていた様子でした。子どもたちは会場のおおきに目を輝かせ、大はしゃぎ。



今日は、スタッフ・家族の自己紹介のあと、クリスマス会。皆様と一緒に行っていました。皆さん、今更にかいとう苦節とて、かえってこれだけ様子がよくわかりました。今の様子は、年に「おあがり」といって「言葉が通じ」たり「さす」たりして、いよいよ、あせらす。長い目で見てあげたい。なごやかな雰囲気のうちに行われました。話し合いのあはれ。子どもたちと一緒にクリスマス会。サンタクロースの出現。子どもたちは少しばかり、そのプレゼントをわらわらニコニコ。



2時間の触れ合いでしたが、楽しいひとときであつたのでは幸いです。今後も御家族の皆様と一緒、子どもたちの健やかな成長と発達を願います。私達も子どもたちと一緒、かえって、711までいきたいと思います。今回参加できなかった方々も、じつは、次回も気軽に御参加下さい。次回予定は下記の通りです。予約をお願いします。

次回開催日：平成6年2月23日(水)午後2時～



12月29日  
スタッフ一同 63

↓ 検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用 ↓  
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります

(6) 極小未熟児の early intervention